



東京2020大会の準備状況について

2018年3月7日

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

セレモニー

基本コンセプト

- 4つの式典を一連の四部作と捉え、メリハリをつけて構成。
- 【平和】・【共生】・【復興】・【未来】・【日本・東京】・【アスリート】・【参画】・【ワクワク感】・【ドキドキ感】の8つのコンセプト。

総合プランニングチームの設置

2017年12月に4式典を一体と捉えた基本プランを作成していくため「東京2020開会式・閉会式 4式典総合プランニングチーム」を設置。

川村 元気	映画プロデューサー/小説家
栗栖 良依	クリエイティブプロデューサー/クリエイティブディレクター
佐々木 宏	クリエイティブディレクター
椎名 林檎	演出家/音楽家

菅野 薫	クリエイティブディレクター/クリエイティブテクノロジスト
野村 萬斎	狂言師
MIKIKO	演出振付家
山崎 貴	映画監督

今後のスケジュール

2018年夏ごろを目途に、基本プランをとりまとめ、その後各式典の監督を選任する予定。監督は、有識者懇談会及び理事会での審議を経て決定する。

東京2020 Nipponフェスティバル・聖火リレー

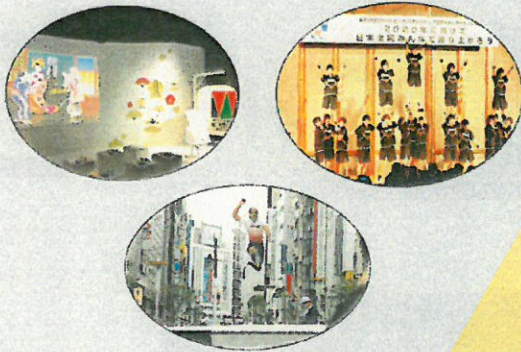
2017年

2020年4月頃

7月24日～

東京2020大会の一つの大きな流れ

参画プログラムによる
大会に向けた機運醸成



東京2020 Nipponフェスティバル

- 大会の盛り上げを最大化
- 歴史に残るプロジェクト
- 様々なステークホルダーの参画
- 国内外への発信



聖火リレー

- 全国知事会などを通じ各都道府県と連携
 - 47都道府県を周れるように調整
 - 1日の聖火リレー到着地におけるセレブレーションを開催予定
- ※規模や内容は、今後 関係各所と要協議



東京2020大会
開会式
閉会式

※写真右上：©篠山紀信「東京キャラバン in 六本木」

TOKYO 2020

参考) 東京2020参画プログラム①

東京2020参画プログラム

公認プログラム



東京2020 公認プログラム

- 各省庁、開催都市、スポンサー、JOC・JPC、会場関連自治体、大会放送権者、が実施
- 公認事業としての位置づけ

<分野>

スポーツ・健康

街づくり

持続可能性

文化

教育

経済・
テクノロジー

復興

オールジャパン・
世界への発信

東京2020 応援プログラム

応援プログラム



- 非営利団体等が実施
- アクションの裾野を広げ、多くの人々が参画できることを目指す

参考) 東京2020参画プログラム②

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催まであと2年。
全国各地で行われる「祭り」を通して、東京2020大会に向けた機運を全国で盛り上げていく。

東京2020応援プログラム（祭り）について

日本文化の祭りを通じて、全国における東京2020大会の機運醸成・盛り上げに繋げるため
認証要件に該当する祭りを期間限定の応援プログラムとして認証。
(概ね2018年6月～11月の祭りを対象)



認証要件（一部抜粋）

【実施内容】

- 東京2020組織委員会が、対象となる祭りの内容、主旨等を踏まえ、日本の伝統文化の振興や地域の活性化などを通じ、東京2020大会の機運醸成・盛り上げに寄与すると認めること
 - 広く一般からの参加を認め、参加者を限定しないものであること
- ※特定の企業や商品をPRする目的ではなく提供される飲食・物販（屋台等）は可

【実施主体】

- 主催者・共催者：非営利団体（実行委員会を含む）

2017年度認証例

- ・ 第63回 いわき回転やぐら盆踊り大会（主催者：いわき回転櫓盆踊り実行委員会）
- ・ 納涼盆踊り大会（主催者：練馬区豊玉西町会）
- ・ 第39回 武蔵村山市観光納涼花火大会（主催者：武蔵村山市） 等

